

サイエンスアゴラ2013 出展レポート

NPO紙飛行機サイエンス 2013.11.9-10

“飛ぶ”を科学！滞空競技用ペーパーグライダーに挑戦

今回、当NPO紙飛行機サイエンスは日本最大の科学イベント「サイエンスアゴラ2013」に企画申請し、主題のタイトルで初出展しました。

▼会場設営とスタッフミーティング



▼実物展示も準備OK



▼実験とペーパーグライダーつくりのスタートです



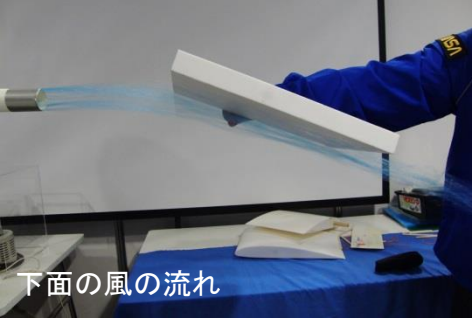
狭い飛行場でしたが子供たちは真剣に飛ばしてくれました



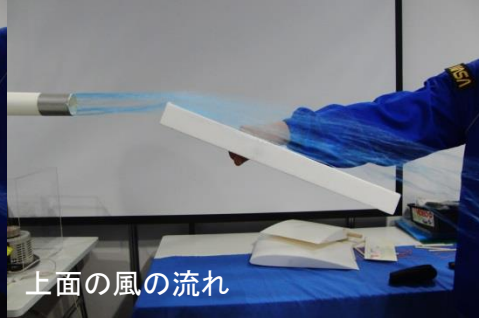
“飛ぶ”を科学！滞空競技用ペーパーグライダーに挑戦

NPO
紙飛行機サイエンス
PAPERGLIDER SCIENCE

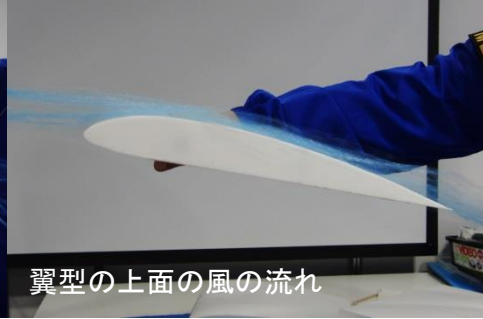
▼実験のハイライトです



下面の風の流れ



上面の風の流れ



翼型の上面の風の流れ



風船の間に風を流すと？



息を吹くと短冊は？



翼型の白い球は風を受けると？



風洞の中の機体は浮くか？



大きな風船はどこへ行く？



REPORT:

両日とも、10時受付開始で早くも初回10:20のクラスが満席になり、その後、13時には最終回16時20分のクラスまで予約が埋まり、満員御礼でした。キャンセル待ちも最大で10名となりました。また、実験シーンでは、通路に見学される方で埋まり、スタッフが交通整理するまでになりました。また、企画参加者も多数来て下さり、実験シーンをビデオで録画される方も多く進行役はいつも以上に緊張の連続でした。一方、風洞に興味を持たれた方もいっしょに、約1時間程度、元空自パイロットのスタッフが対応させていただきました。何よりもお子さんたちの多くの笑顔が嬉しかったですね。来年、頑張ります。

